

北名古屋市市民協働推進事業補助金採択事業自己評価シート

事業名 まちカフェぶ・プロジェクト～協働カフェによる地域と組織づくり 団体名 熊之庄協働クラブ

項 目	着目点	自己評価	自己評価コメント
公益性 公共性	・事業の紹介を積極的に行い、市民に開かれた事業でしたか	○	研修・まちづくりサロン（全3回）及びもちつき大会を実施したが、研修・サロンまでは、全地域の市民と市職員の対象で実施した。
	・事業を実施することにより、不特定多数の市民の利益増進につながりましたか	○	熊之庄から他地域への発信や、市職員との協働での実施ができた。
	・事業を通じて市民の理解や参加、協力が得られましたか	○	市内全域の方々の参加や市職員の協力を得られた。
実現性 計画性	・当初の事業計画、予算計画は適切でしたか	○	予算を抑えて、実施できた。
	・事業を確実に実施するために適切な体制でしたか	○	2年目の取組になり、1回は外部講師を招かず、北名古屋市の人材で実施できた。
先駆性 協働性	・新たな成果や仕組みを生み出すなどの波及効果がありましたか	○	新しい繋がりができ、市民参加によるまちづくりのモデルができたため、市の理解を得て、他地域との連携を深めたい。
	・他団体とうまく協働し、事業を進めることができましたか	○	市民だけでなく、多様な立場の方々が参加、協力した。
	・行政や団体が単独で行うより、効果をあげることができましたか	○	行政のみでは実行困難である市民参加型のまちづくり会議の見本を地域主導で実施できた。
継続性 自立性	・事業を継続するための計画、工夫、協力体制ができていますか	○	市民協働によるまちづくりが、主体性をはぐくみ、まちづくりが楽しいと思う人が増え、行政はもちろん、他の地域の方でも実施してみたいという意見があった。
	・自己資金の確保に努めていますか	○	行政からの業務委託とともに地元自治会に参加・協力してもらった。
事業効果 有効性	・費用対効果を考え、経費削減などの工夫をしましたか	○	外部講師謝礼や印刷物等の費用を削減した。
	・当初の目標、目的どおりの成果が得られましたか	○	実施後のアンケートからも、この取組みの意義を感じられ、他の地域からも問合せがあるなど、取組が受け入れられてきた。

自己評価：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全然できなかった ーわからない 又は該当しない